

便 利 と 楽 し さ を 創 る 企 業 に ！

Vector

第25期 株主通信
中間期のご報告

2012年4月1日～2012年9月30日

JASDAQ

(証券コード：2656)

中間報告 不正アクセスの影響で減収減益

当社の上期営業収益は11億83百万円、純損失2億63百万円と、前年同期に比べ、大幅な減収減益となりました(表1)。この最大の原因は、2012年3月に発生しました当社サーバへの不正アクセスの影響によるものです(5ページ参照)。

この不正アクセスにより、当社各サービスにおけるクレジットカード取扱の停止、各種プロモーションの自粛、社内リソースの事故対策への最優先配分、ソフトウェア販売事業における一部受託業務の停止あるいは解消などが発生し、業績に大きな影響が出ました。

クレジットカード取扱の停止、各種プロモーションの自粛に関しましては、既に解消しておりますが、ソフトウェア販売事業における一部受託業務の解消に関しては復帰の見込みが立っておりません。また社内リソースの事故対策への最優先配分は、現在も継続しております。



株式会社ベクター
代表取締役社長 梶 並 伸 博

表1 上期実績

(単位：千円)

損 益 計 算 書	第24期 2012年3月期			第25期 2013年3月期	対前年同期比	
	上 期	下 期	通 年	上 期	増減額	増減率
営 業 収 益	1,912,674	1,722,810	3,635,484	1,183,414	-729,259	-38.1%
営 業 費 用	1,821,290	1,762,451	3,583,742	1,404,132	-417,157	-22.9%
営 業 利 益	91,384	-39,641	51,742	-220,718	-312,102	-
経 常 利 益	98,694	-43,014	55,679	-216,564	-315,259	-
純 利 益	47,750	-302,855	-255,104	-263,429	-311,179	-
E B I T D A	316,202	208,664	524,866	-42,125	-358,327	-

表2 事業別営業収益推移

(単位：千円)

	前 期 (2012/3期)				当 期 (2013/3期)	
	前 期 Q1	前 期 Q2	前 期 Q3	前 期 Q4	当 期 Q1	当 期 Q2
オンラインゲーム事業	768,610	610,705	635,644	533,609	433,788	469,931
ソフトウェア販売事業	241,487	216,614	262,258	206,664	101,015	114,279
サイト広告販売事業	36,252	37,017	39,706	43,146	32,596	31,032
そ の 他	998	988	938	841	410	360
合 計	1,047,348	865,326	938,547	784,262	567,811	615,603

上期事業別実績

不正アクセスの業績への影響が最も大きかったのは、一部受託業務が解消されたソフトウェア販売事業で、前年同期に比べ、営業収益がほぼ半減という結果になりました(表2)。しかしながら、第1四半期に比べ、第2四半期は若干ながら回復し、底打ちしたものと判断しております。

オンラインゲーム事業も、前期に比べ営業収益は減少しておりますが、これは不正アクセスの影響に加え、モバイル向け新規タイトルの「天空のドラゴニア」と「イケメンTV@ONAIR!!」の営業収益が計画を下回ったためです(6～7ページ参照)。

PC向けオンラインゲームは、「神創詩篇ミッドガルド・サーガ」を5月に、「ARK FRONTIER 時空漂流」を7月に、「ディヴァイン・グリモワール」を9月にリリースし、営業収益も堅調に推移しました。こちらも、第2四半期は若干ながら回復し、底打ちしたものと判断しております。

不正アクセスの影響と、モバイル向け新規タイトルの不振は当初の予想より大きく、上期実績は業績予想を若干下回る結果となりました(表3)。

表3 上期業績予想と実績

(単位：千円)

	第2四半期累計期間			
	業績予想	実 績	差 額	達成率
営業収益	1,270,000	1,183,414	-86,585	93.2%
営業費用	1,457,000	1,404,132	-52,867	96.4%
営業利益	-187,000	-220,718	-33,718	-
経常利益	-185,000	-216,564	-31,564	-
純 利 益	-224,000	-263,429	-39,429	-

当社では、従来、第2四半期累計期間及び通期の業績予想を開示しておりましたが、不正アクセスの影響により、不確実性が高まったため、今期は毎四半期決算発表時に翌四半期の業績予想を開示する方式に変更しております。

下期施策

下期は、第2四半期で実現した底打ちトレンドをより確実なものにし、業績回復を図ります。

オンラインゲーム事業におけるPC向けオンラインゲーム分野では、引き続き、優秀なタイトルの運営権獲得とリリースを継続いたします。発表済みタイトルとしては、新作ブラウザゲーム「Web三国ヒーローズ」を11月から開始したほか、当期はさらに「ソラノヴァ」および「デーモンハンティング」をリリースする計画です。

モバイル・スマートフォン向けソーシャルゲーム分野では、上期にリリースしたタイトルの営業収益が計画を下回ったことを受け、体制・方針の大幅な見直しを実施いたします。従来の自社タイトル中心での展開にこだわらず、PC同様に海外からのタイトル調達を視野に入れ、競争力と収益性の高いタイトル展開を実現する計画です。

ソフトウェア販売事業では、10月26日の Windows 8 の発売と、例年12月に発生する年賀状ソフトを中心にした営業収益急増を追い風として、業績の回復を図る計画です。

第3四半期業績予想

PC向けオンラインゲームの新作の投入と、ソフト販売事業の収益回復により、底打ちトレンドを継続させ、第3四半期は、営業収益6億97百万円を達成するものと予想しております。

営業利益、継承収益も、それに伴い赤字幅を縮小する見込みですが、純利益に関しては、保有する投資有価証券での評価損の発生見込み等で減益を予想しております(表4)。

セキュリティ強化

業績回復を図る一方で、個人情報の安全性の向上と、不正アクセスの再発防止をめざし、下期も継続してセキュリティ強化を図ります。

具体的には、ネットワーク構成全体の見直しによる堅牢なセキュリティの実現、アクセス権限の厳格化による社内セキュリティレベルの向上を実現する計画です。

表4 第3四半期業績予想

(単位：百万円)

損益計算書	第24期 (2012年3月期)						第25期 (2013年3月期)					
	3Q累計					通期 実績	3Q累計					通期 予想
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	実績	4Q 実績		1Q 実績	2Q 実績	3Q 予想	予想	4Q 予想	予想
営業収益	1,047	865	938	2,851	784	3,635	567	615	696	1,880		
営業費用	957	864	971	2,793	790	3,583	658	745	749	2,154		
営業利益	90	1	-33	58	-6	51	-90	-129	-53	-274		
経常利益	93	5	-34	64	-8	55	-88	-127	-53	-270		
純利益	51	-3	-93	-46	-208	-255	-116	-147	-151	-415		

当社サーバへの不正アクセスに関して

平成24年3月22日付「不正アクセスによるお客様情報流出の可能性に関するお知らせ」でご報告いたしました当社サーバへの不正アクセスに係る事案では、お客様をはじめとする皆様に多大なるご迷惑およびご心配をお掛けする事態に至りましたことを深くお詫び申し上げます。

■ 調査結果(最終報告)

当社は、不正アクセスの嫌疑の報告を受け、ただちに社内では組織化した事故対策委員会を中心に、外部調査機関2社(株式会社ラック、ベライゾンジャパン合同会社)の協力を仰ぎ、調査を実施いたしました。その調査の最終結果として、以下の内容を平成24年7月22日付で発表いたしました。

(1) 窃取された個人情報

攻撃者が当社システムに侵入、決済システムのプログラムを改竄したことが確認されました。当該改竄プログラム経由で、2012年3月20日から2012年3月22日にかけて、463件のクレジットカード情報が窃取されたと判断することが妥当と考えます。窃取されたクレジットカード情報は、いずれも当社のパソコン向けオンラインゲームを利用された方のもので、当社のソフト販売をご利用の方、あるいはモバイルゲームをご利用の方のクレジットカード情報は含まれておりません。

窃取されたクレジットカード保有者の方には、当社よりクレジットカード情報が窃取されたことを7月19日にご連絡いたしました。

(2) その他

当社が運営するPC向けオンラインゲームポータル GAMESPACE 24のIDとパスワードの一部に流出の嫌疑があることが判明しました。実際の被害発生は確認されませんでした。安全のため2012年6月にGAMESPACE 24のID、パスワードシステムを改定し、あわせて全ユーザのパスワードの変更を実施いたしました。また、より安全なサービスの提供を実現するために、2012年7月よりワンタイムパスワードシステムも導入いたしました。

以上が、調査の結果判明した窃取された個人情報および流出の嫌疑のある個人情報のすべてです。

当社は、不正アクセスの発生直後の2012年3月22日に、不正アクセスされたサーバに最大で26万1,161件の個人情報が高蓄されておき、その一部にはクレジットカードの情報も含まれていたため、被害の最大数を26万1,161件と発表いたしました。調査の結果、上記以外の窃取および流出の事実はないものと判断しております。

■ 対策

当社は、セキュリティ強化に関して専門会社のアドバイスを受けながら対策を実施しております。これまでに実施しました対策は次のとおりです。

- (1) アクセス制限の強化
- (2) 個人情報の削減と暗号化
- (3) 専用機器の設置ならびにモニタリングの実施
- (4) システムの再構築
- (5) ID、パスワードシステムの強化およびワンタイムパスワードシステムの導入
- (6) PCIDSSの取得
- (7) クレジットカード決済の再開およびクレジットカード情報の非保持

今後計画しております主な対策は次のとおりです。

- (1) ネットワーク構成全体の見直し
- (2) アクセス権限のさらなる厳格化
- (3) サーバおよびクライアントPCの設置・運用・廃棄管理の厳格化

■ 業績への影響

当社では、前期(平成24年3月期)において、本件に起因して平成25年3月期以降に発生する対応ならびに再発防止等に要する費用として110,000千円を見込み、同額を情報セキュリティ対策引当金として計上いたしました。

これに対し、当期第1四半期に16,295千円を、第2四半期に16,579千円を、情報セキュリティ対策引当金から取崩しております。当該費用は、第3四半期以降も発生することが予想されております。

■ 処分

現経営陣の責任を明確にするため、以下2名について、3ヵ月間の月額報酬10%減額の社内処分を行いました。

代表取締役社長 梶並 伸博

取締役システム部長 赤塚 正

今期、上期に投入した新規タイトルのご紹介

PC向けオンラインゲーム

5/17 神創詩篇ミッドガルド・サーガ



北欧神話を舞台としたブラウザRPG。Flash®ベースで作られた華麗なグラフィックと、細かく設定可能な自動戦闘システム、育成要素が豊富に備わっているペットシステムといった充実したシステムや、初心者にもわかりやすいチュートリアルも用意されていますので、初めての方でも安心してお楽しみいただけます。また、イベント「神々の酒宴」では他のプレイヤーと乾杯することによって経験値を獲得することができ、みんなで楽しむことができます。

7/17 ARK FRONTIER -時空漂流-



台湾のChinesegamer International Corp.が開発した近未来ファンタジーMMORPG。高品質3Dグラフィック、さまざまな時代を行き来するプレイヤーを飽きさせない波瀾万丈のゲーム性が特徴。「ARK FRONTIER -時空漂流-」の中で、プレイヤーたちは未来と過去を行き来することになります。未来の街「アークシティ」と、過去のファンタジー世界の両方を旅しながら、壊れゆく歴史を修復することが目的。未来と過去、そこに隠される歴史が壊されていく原因とは……？

9/18 ディヴァイン・グリモワール



「決着3分！ 攻防10マス！」をテーマにした、いままでになかった新感覚ブラウザゲーム。ユニット召喚型のバトルは短時間で決着がつくため、わずかな手空きの時間などにプレイできることが特徴。また、バトル以外の要素も充実しており、ライトユーザーからヘビーユーザーまで満足できます。シンプルなゲーム性ながら、無限の戦略を楽しめる奥深さも兼ね備えています。

モバイル向けオンラインゲーム

6/20 天空のドラゴニア



160枚以上ある個性豊かなキャラクターのカードをコレクションし、カードを成長させて、巨大な塔の頂点を目指すカードRPG。カードのシナリオは500種類以上あり、やり込み要素も十分。また、最大5枚のキャラクターのカードでチームを組み、他プレイヤーとのバトルを行うことも可能。カードはすべて5段階の「進化」を楽しむことができ、各進化段階にステータスが上がるだけでなく、イラストも個別に用意されています。進化させることで美麗・豪華なカードイラストを楽しめます。

7/5 イケメンTV@ONAIR!!



主人公の女子アナを中心にTV局で繰り広げられる、女性向け恋愛シミュレーションゲーム。シナリオを「恋チケ」を消費して進めていくほか、「好感度」を上昇させるプレイヤー間バトルや、他プレイヤーとの協力プレイなど、ソーシャルゲーム要素も満載。また、攻略キャラクターの服装などを着せ替えることで、プレイヤー間バトルに必要なポイントが上昇し、キャラクター着せ替えの恋愛シミュレーション要素とパラメータUPのソーシャルバトル要素を同時に楽しむことができます。

下期に投入した新規タイトルのご紹介

PC向けオンラインゲーム

11/1 Web三国ヒーローズ



三国志の戦乱を舞台に、数多の有名武将を仲間とし、天下統一を目指していくタクティカルMMORPG「三国ヒーローズ」のブラウザゲーム版。一人でもじっくり「三国志」を体験できる充実のストーリークエスト「三国伝」や、三国志の歴史上の人物の一生や名シーンをクエスト形式で仲間とともにプレイ可能な「武将列伝」を楽しめます。さらに、ギルド単位で都市の占拠・成長・運営が可能であるなど、一人でも多人数でも気軽に楽しく遊べる充実のゲーム要素が満載です。

株主優待制度のご案内

当社は、毎年3月31日現在、1株以上(平成25年3月31日以降進呈分は100株以上)ご所有の株主様に、当社が運営するPC向けオンラインゲームでご利用いただける株主ご優待券（下記のご利用可能対象ゲームのうち、1タイトルでご利用いただける10,000円相当のチケットです）を贈呈しております。

当社の最大のサポーターである株主の皆様へ、当社の事業に対するご理解を深めていただくための優待制度ですので、本制度を活用し、ぜひ当社のオンラインゲームをご体験ください。

なお、株主ご優待券は、毎年6月下旬に株主様宛に発送しております。

※平成24年11月現在の対象タイトルは、下記の16タイトルとなっております。

ご利用可能対象ゲーム

PC向けオンラインゲーム

(ダウンロード型オンラインゲーム)

◆ ARK FRONTIER

NEW!

ARK FRONTIER
時空漂流
WONDER STORIES

◆ Finding Neverland Online



◆ Angelic Crest



◆ 晴空物語



◆ KNIGHTS of KINGDOM

KNIGHTS of
KINGDOM

◆ SOULALIVE ONLINE



◆ ソードオブリベリオン



◆ MAGIC WORLD BEGINS



◆ 三国ヒーローズ



(ブラウザゲーム)

◆ ディヴァイン・グリモワール



◆ Web三国ヒーローズ



◆ ドラゴンクルセイド2



◆ 戦国セブン



◆ まじかるブラゲ学院



◆ ブレイドオブドラゴン



◆ 神創詩篇ミッドガルド・サーガ



今後も、対象タイトルを
随時追加する予定ですので、
どうぞご期待ください。



株式の分割および単元株制度の採用に関するお知らせ

当社は、平成19年11月27日付にて全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨を踏まえ、平成24年9月30日をもって、1株を100株に分割するとともに、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用いたしました。

なお、この株式の分割および単元株の採用に伴う投資単位の実質的な変更はありません。

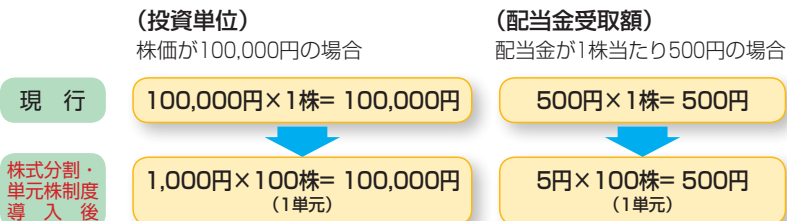
1. 制度のイメージ

基準日：平成24年9月30日
効力発生日：平成24年10月1日



2. 株主の皆様への影響

実質的な変更はございません



当社IRサイトのご案内

<http://ir.vector.co.jp/>

当社IRサイトにて、投資家の皆様向けに主要財務情報等をはじめ、新サービス、業務提携等のIR・PR情報を随時掲載しております。最新IRリリースの電子メール配信サービスも行っていますので、ぜひご活用ください。

IRサイトで掲載している主な内容

- 企業について
 - ベクターについて
 - 会社概要
 - アクセスマップ
 - 沿革
 - プレスリリース
- 財務ハイライト
 - 財務ハイライト
- IRライブラリ
 - IRカレンダー
 - 決算短信・決算発表資料
 - 有価証券報告書等
 - 株主総会資料
- 経営方針
 - 社長挨拶・行動指針
 - コーポレートガバナンス
 - 事業等のリスク

更新時期(予定)について

- ・ 決算短信……………毎年1・4・7・10月の第4・5週
- ・ 有価証券報告書………毎年6月の定時株主総会後
- ・ 四半期報告書……………毎年2・8・11月の第2週

財務諸表

貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度末 平成24年3月31日	当第2四半期 会計期間末 平成24年9月30日
資産の部		
流動資産	2,449,863	2,124,266
固定資産	663,990	551,005
有形固定資産	64,498	50,455
無形固定資産	454,850	387,696
投資その他の資産	144,641	112,853
資産合計	3,113,854	2,675,272
負債の部		
流動負債	621,067	462,631
固定負債	19,660	23,370
負債合計	640,728	486,002
純資産の部		
株主資本	2,487,755	2,224,325
資本金	1,006,246	1,006,246
資本剰余金	1,395,244	1,395,244
利益剰余金	181,215	△ 82,214
自己株式	△ 94,952	△ 94,952
評価・換算差額等	△ 17,051	△ 37,791
新株予約権	2,422	2,736
純資産合計	2,473,126	2,189,270
負債純資産合計	3,113,854	2,675,272

損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期 累計期間 自 平成23年4月 1 日 至 平成23年9月30日	当第2四半期 累計期間 自 平成24年4月 1 日 至 平成24年9月30日
営業収益	1,912,674	1,183,414
営業費用	1,821,290	1,404,132
営業利益	91,384	△ 220,718
営業外収益	7,310	4,153
営業外費用	0	-
経常利益	98,694	△ 216,564
特別利益	1,440	-
特別損失	16,583	18,156
税引前当期純利益	83,550	△ 234,721
法人税、住民税及び事業税	22,083	1,145
法人税等調整額	13,716	27,563
法人税等合計	35,800	28,708
当期純利益	47,750	△ 263,429

<貸借対照表>

◇ 純資産の部について

負債合計の負債純資産合計に占める割合の下落により、自己資本比率は、2.4ポイント向上し、81.7%となりました。

<損益計算書>

◇ 営業収益について

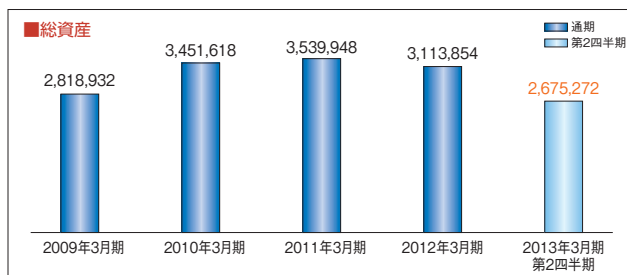
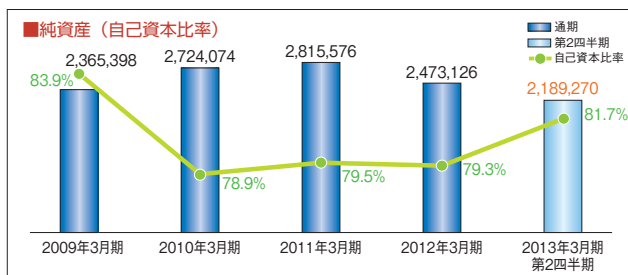
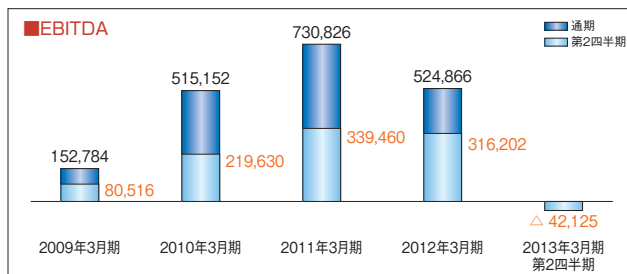
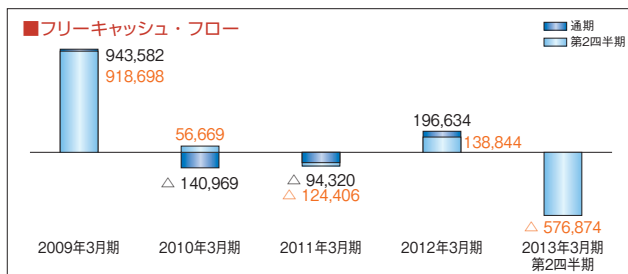
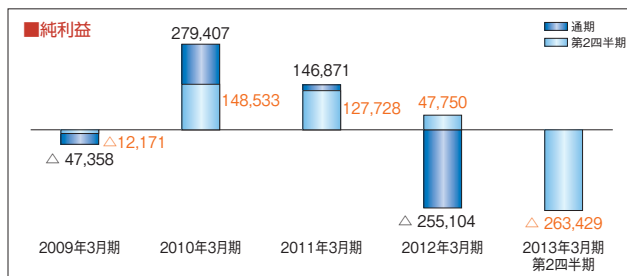
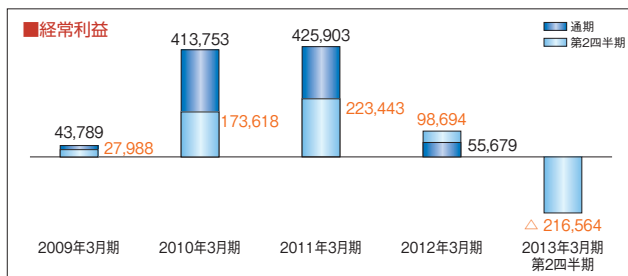
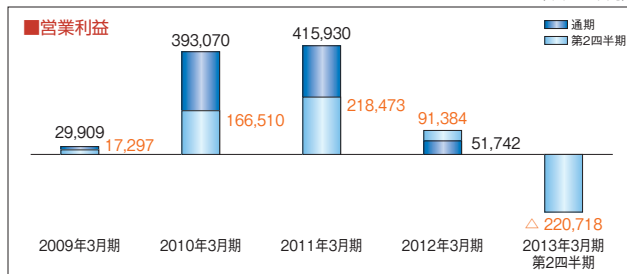
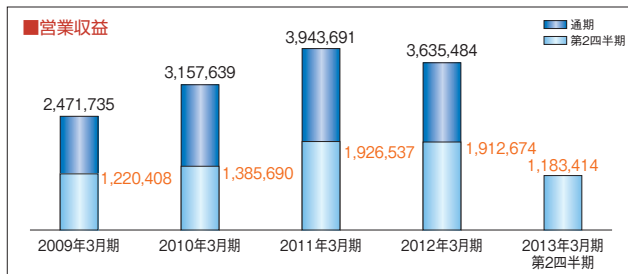
オンラインゲーム事業において、4月より大型タイトルがあった前期に比して、当期は同等の規模の新規タイトルがなかったこと、ソフト販売事業において、平成24年3月に発生した不正アクセス事案の影響によりユーザー数が減少したこと等により、大幅な減収となりました。

◇ 営業費用及び営業損益について

減収に伴い経費節減に努めましたが、オンラインゲーム事業において、ソーシャルゲームの新ジャンルであるカードバトルゲームに対する先行投資があったことなどから、減収分を吸収しきれずに営業赤字となりました。

各推移グラフ

(単位：千円)



※上記数値は、2011年3月期以降に関しては単体決算数値となっています。2011年3月期より前の数値は連結決算数値から2009年9月末で売却した物販子会社の数値を差し引いたものであり、過去に開示された数値ではなく、会計監査を受けた数値ではありません。

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

会社概要

会社概要

(2012年9月30日現在)

社 名	株式会社ベクター
設 立	1989年2月3日
本 社 所 在 地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-14-24 西新宿KFビル5F
資 本 金	1,006,246,940円
従 業 員 数	151名（アルバイトを含む）
事 業 内 容	・オンラインゲームの運営・販売・マーケティング ・PC用ソフトウェアのダウンロードライセンス販売 ・広告販売（自社サイトバナー広告スペース、自社メールマガジン広告スペース）
役 員	代表取締役社長 梶並 伸博 取締役（非常勤） 滝田 英明（ソフトバンクBB株式会社 SoftBankSELECTION 事業推進本部海外事業推進室 室長） 取 締 役 梶並 京子 取 締 役 赤塚 正 取 締 役 齊藤 雅志 取 締 役 青木 裕文 取締役（非常勤） 溝口 泰雄（ソフトバンクBB株式会社 取締役常務執行役員） 取締役（非常勤） 佐藤 桂（佐藤桂事務所 代表） 常 勤 監 査 役 小島 秀樹 監査役（非常勤） 小林 稔忠（株式会社小林稔忠事務所 代表取締役社長） 監査役（非常勤） 甲田 修三（ソフトバンクBB株式会社 執行役員人事本部本部長） 監査役（非常勤） 松浦 行男（三菱総合DCS株式会社 総合企画部 担当部長）

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定 時 株 主 総 会	毎年6月開催		
基 準 日	定時株主総会	毎年3月31日	
	期末配当	毎年3月31日	
	中間配当	毎年9月30日	
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日		

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株 主 名 簿 管 理 人 事 務 取 扱 場 所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

（郵便物送付先） 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株式の状況

株式の状況

(2012年9月30日現在)

発行可能株式の総数	548,000株
発行済株式の総数	139,274株
1単元の株式数	1株
株主総数	3,357名

大株主の状況

株 主 名	持株数 (株)	持株比率 (%)
ソフトバンクBB株式会社	55,868	40.1
梶並 伸博	33,307	23.9
ヤフー株式会社	13,511	9.7
梶並 京子	7,676	5.5
梶並 千春	3,465	2.5
ソフトバンク株式会社	2,921	2.1
個人株主	420	0.3
瀬田 光晴	333	0.2
個人株主	261	0.2
小林 稔忠	260	0.2

※当社は自己株式1,272株を保有しております。

※2012年10月1日より1：100の株式分割が有効となり、また、同日より当社株式は100株がその単元株式数となりました。

（電 話 照 会 先）	0120-176-417（フリーダイヤル）
（インターネットホームページURL）	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html <※平成25年1月より郵便物送付先・電話照会先が変更となります。> 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031（フリーダイヤル）

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公 告 の 方 法 当社のホームページに掲載する。
<http://www.vector.co.jp>
ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。

上 場 証 券 取 引 所 大阪証券取引所
ジャスダック市場 スタンダード